

生涯学習に関するアンケート調査結果

環境生活政策課

1 調査目的

県では、「岐阜県生涯学習振興指針」に基づき、生涯学習に関するさまざまな施策を推進しています。現行の指針は、令和3年度に対象期間が終了するため、現在の社会情勢を踏まえた新たな指針を策定します。

そこで、県民の皆さんの生涯学習に関する意識や現状を把握し、新たな指針策定の参考とさせていただくため、アンケート調査を実施しました。

2 調査対象等

調査対象: 県政モニター967人(うちインターネットモニター636人)

調査方法: 郵送及びインターネット

調査期間: 令和3年6月11日～6月29日

回収結果: 808人(回収率83.6%)

構成比はパーセントで表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。

そのため、合計が100%にならない場合があります。

3 結果概要

○生涯学習の現状

- ・ この1年間に生涯学習をした人は39.1%であった。
- ・ 生涯学習を行った理由は、「趣味・教養を高めるため」60.4%が最も高くなっている。次いで、「健康・体力づくりのため」、「家庭・日常生活をより良くするため」、「自由時間を有効に活用するため」がそれぞれ5割近い数値となっている。
- ・ 生涯学習をしたことがない理由としては、「仕事や家事が忙しくて時間がない」54.2%が最も高く、次いで、「どのような学習や活動をするのがよいのかわからない」、「必要な情報(内容・時間・場所等)が入手できない」がそれぞれ3割を超えている。

○生涯学習に関する情報収集

- ・ これから生涯学習を行う際の情報収集源としては、「県や市町村の広報紙」、「インターネット(ホームページ)」がそれぞれ6割を超えている。

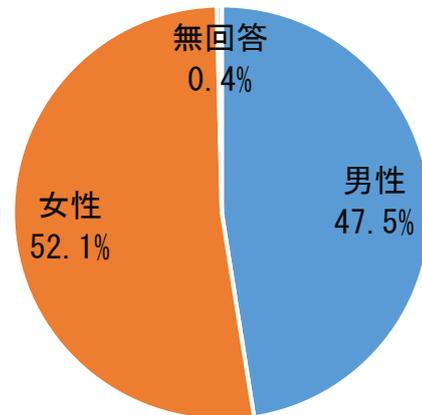
○県や市町村の支援について

- ・ 「生涯学習」を通して身につけた知識・技能や経験を、地域課題を解決するための活動に活用していくために、県や市町村に期待することとして、「活動に関する情報の提供」74.2%が最も高く、次いで「活動に対する経済的支援」56.5%となっている。

4 回答者属性

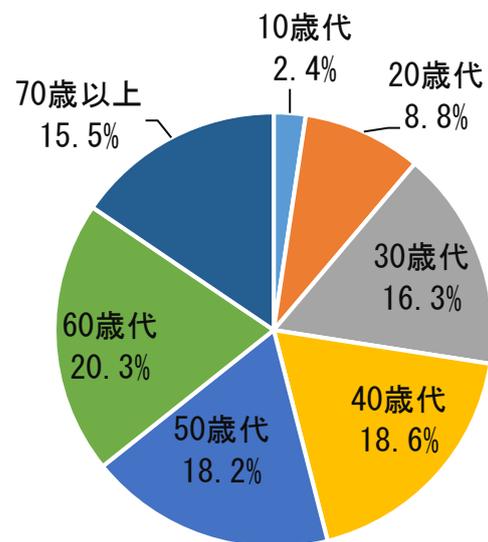
(1) 性別

	人数	割合
男性	384	47.5%
女性	421	52.1%
無回答	3	0.4%
計	808	100.0%



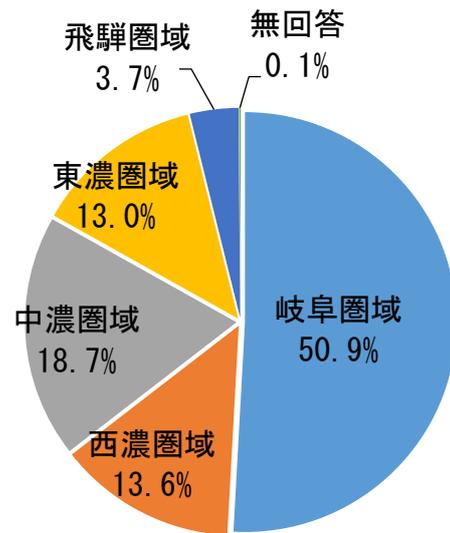
(2) 年代別

	人数	割合
10歳代	19	2.4%
20歳代	71	8.8%
30歳代	132	16.3%
40歳代	150	18.6%
50歳代	147	18.2%
60歳代	164	20.3%
70歳以上	125	15.5%
計	808	100.0%



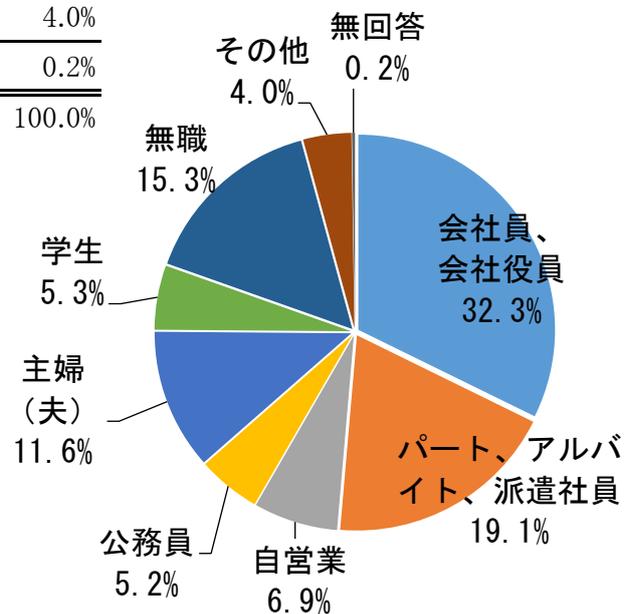
(3) 居住圏域別

	人数	割合
岐阜圏域	411	50.9%
西濃圏域	110	13.6%
中濃圏域	151	18.7%
東濃圏域	105	13.0%
飛騨圏域	30	3.7%
無回答	1	0.1%
計	808	100.0%



(4) 職業別

	人数	割合
会社員、会社役員	261	32.3%
パート、アルバイト、派遣社員	154	19.1%
自営業	56	6.9%
公務員	42	5.2%
主婦(夫)	94	11.6%
学生	43	5.3%
無職	124	15.3%
その他	32	4.0%
無回答	2	0.2%
計	808	100.0%

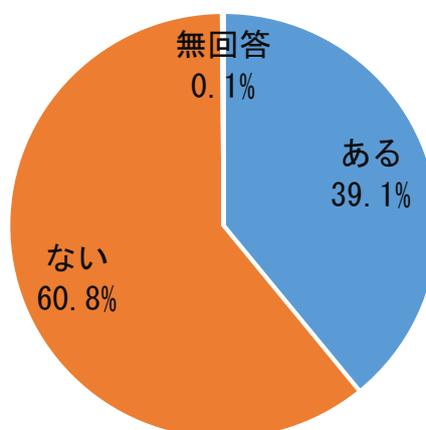


5 調査結果

※このアンケートにおける「生涯学習」とは
人々が生涯のいつでも、どこでも、だれもが行う学習活動のことで、学校教育や公民館における
講座等の社会教育や、自分から進んで行うスポーツ、文化活動、ボランティア活動、趣味などの
さまざまな学習活動のことをいいます。

問1 あなたは、この1年間に「生涯学習」をしたことがありますか。

	人数	割合
ある	316	39.1%
ない	491	60.8%
無回答	1	0.1%
計	808	100.0%



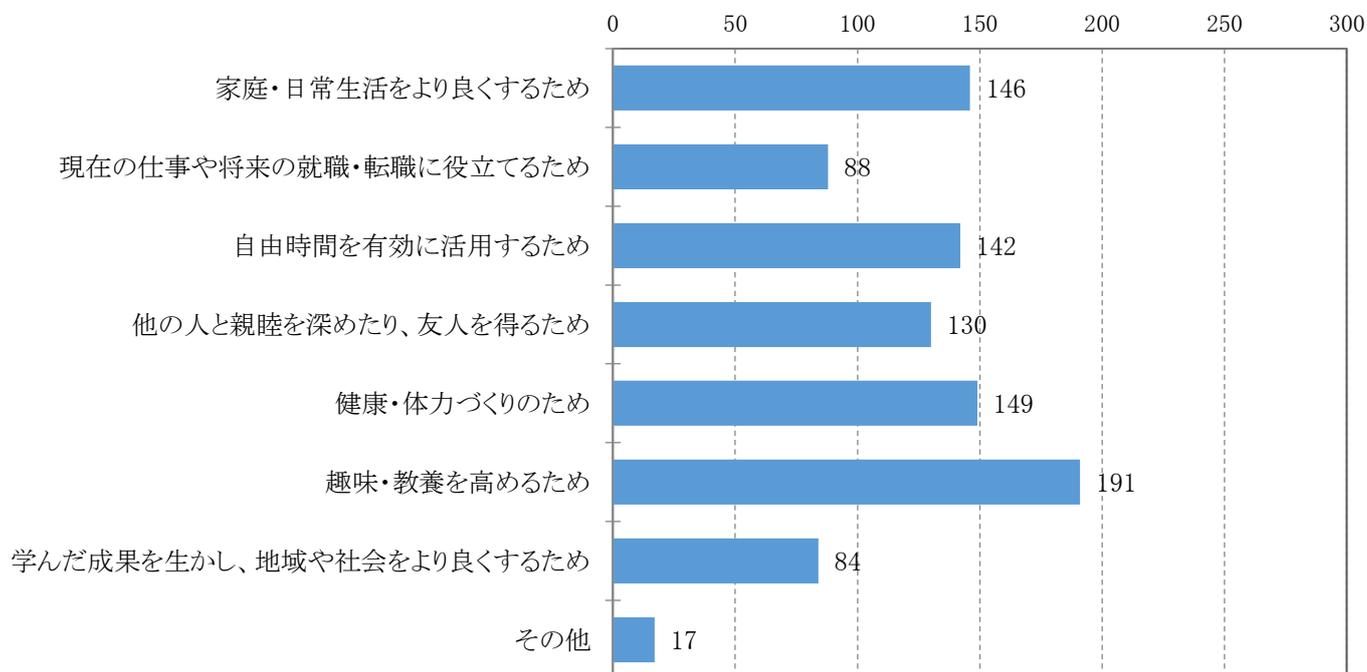
問2 (問1で「ある」と答えた方)

あなたが「生涯学習」をした理由は何ですか。

(複数回答) 回答者 316 人

	回答数	割合
家庭・日常生活をより良くするため	146	46.2%
現在の仕事や将来の就職・転職に役立てるため	88	27.8%
自由時間を有効に活用するため	142	44.9%
他の人と親睦を深めたり、友人を得るため	130	41.1%
健康・体力づくりのため	149	47.2%
趣味・教養を高めるため	191	60.4%
学んだ成果を生かし、地域や社会をより良くするため	84	26.6%
その他	17	5.4%
計	947	-

(人)



「その他」のうち主なもの

- ・ 地域貢献、地域活動への参加
- ・ 自分や家族のため

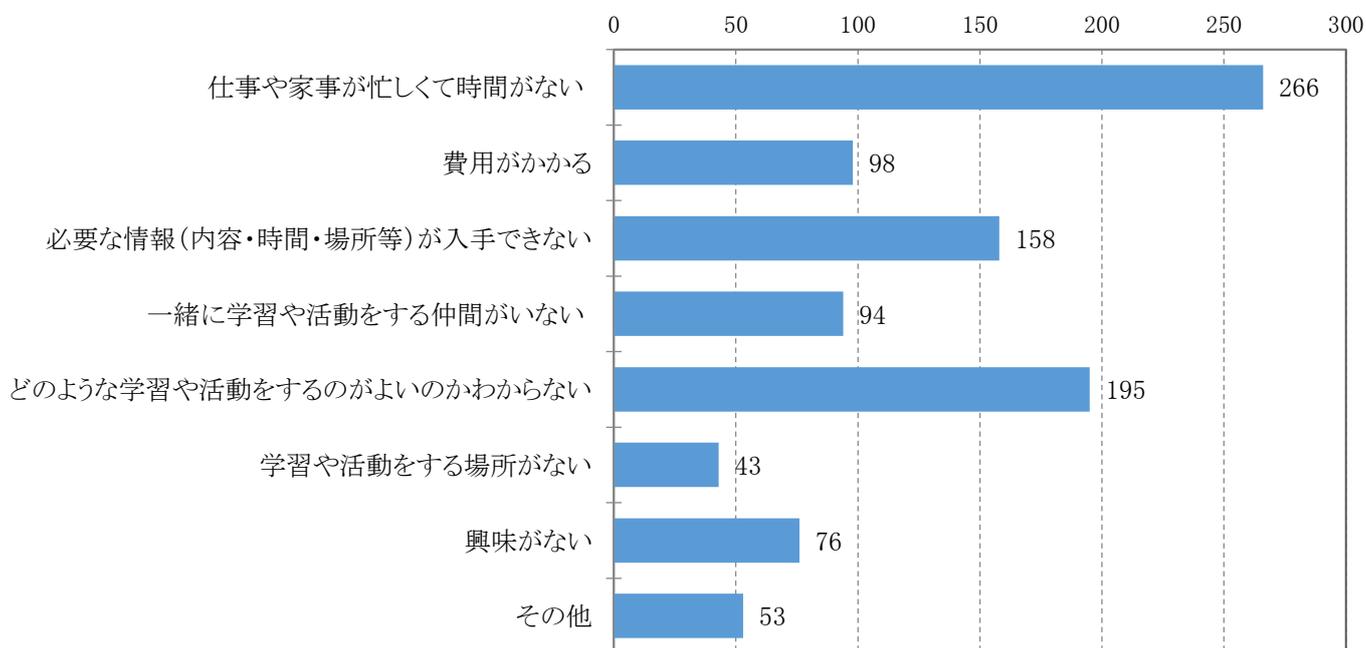
問3 (問1で「ない」と答えた方)

あなたがこの1年間で、「生涯学習」をしたことがない理由は何ですか。

(複数回答) 回答者 491 人

	回答数	割合
仕事や家事が忙しくて時間がない	266	54.2%
費用がかかる	98	20.0%
必要な情報(内容・時間・場所等)が入手できない	158	32.2%
一緒に学習や活動をする仲間がいない	94	19.1%
どのような学習や活動をするのがよいかわからない	195	39.7%
学習や活動をする場所がない	43	8.8%
興味がない	76	15.5%
その他	53	10.8%
計	983	-

(人)



「その他」のうち主なもの

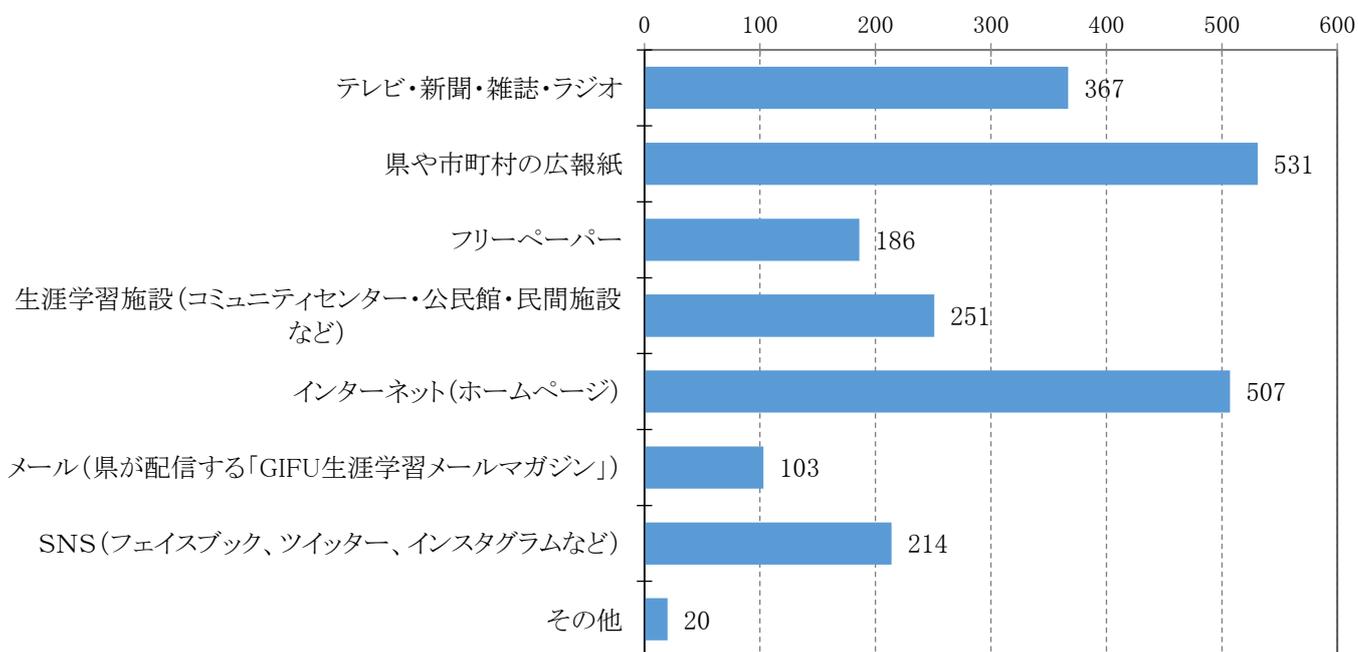
- ・コロナ禍で、外出を控えていたため
- ・講座が中止になったため
- ・体力や健康面に自信がないため

問4 あなたが、これから生涯学習を行うとすれば、何から情報収集を行いますか。

(複数回答) 回答者 807 人

	回答数	割合
テレビ・新聞・雑誌・ラジオ	367	45.5%
県や市町村の広報紙	531	65.8%
フリーペーパー	186	23.0%
生涯学習施設(コミュニティセンター・公民館・民間施設など)	251	31.1%
インターネット(ホームページ)	507	62.8%
メール(県が配信する「GIFU生涯学習メールマガジン」)	103	12.8%
SNS(フェイスブック、ツイッター、インスタグラムなど)	214	26.5%
その他	20	2.5%
計	2,179	-

(人)



「その他」のうち主なもの

- ・友人・知人からの紹介・口コミ
- ・幼稚園・保育園・学校関係からのお知らせ

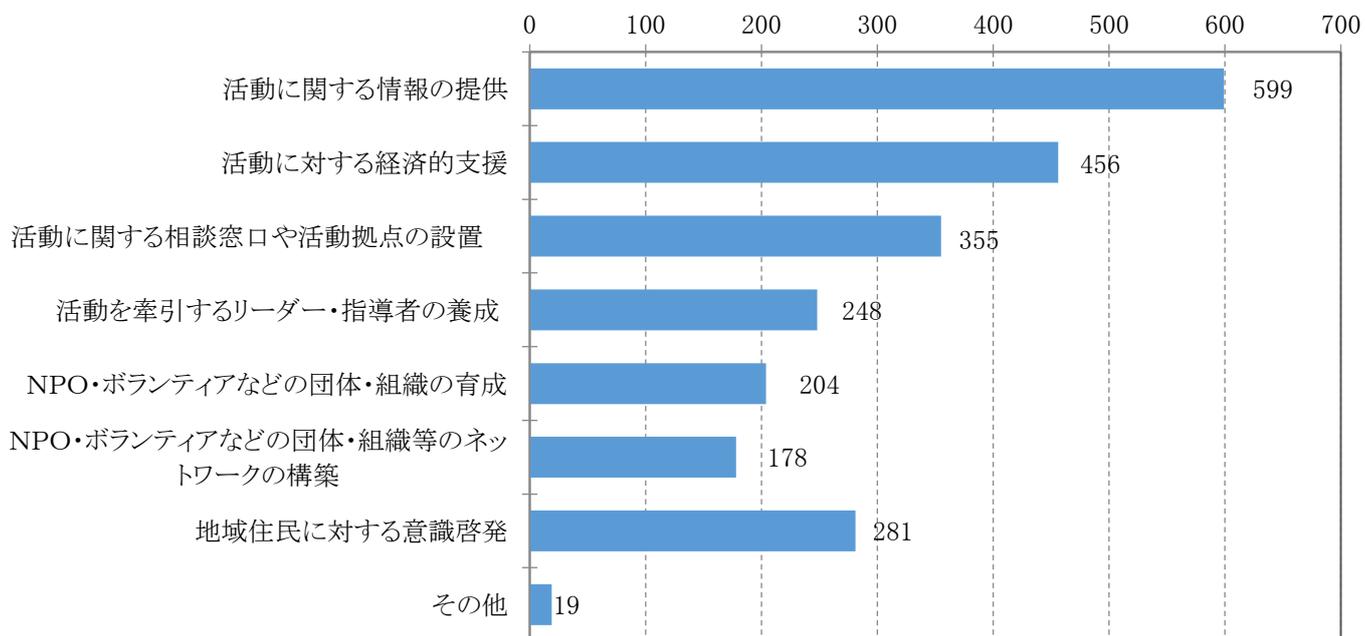
問5

あなたは、人々が「生涯学習」を通して身につけた知識・技能や経験を、地域課題を解決するための活動（子育て支援・高齢者支援・防犯などの地域の支えあい活動や文化伝承など）に活用していくためには、県や市町村はどのような支援に力を入れるべきだと思いますか。

(複数回答) 回答者 807 人

	回答数	割合
活動に関する情報の提供	599	74.2%
活動に対する経済的支援	456	56.5%
活動に関する相談窓口や活動拠点の設置	355	44.0%
活動を牽引するリーダー・指導者の養成	248	30.7%
NPO・ボランティアなどの団体・組織の育成	204	25.3%
NPO・ボランティアなどの団体・組織等のネットワークの構築	178	22.1%
地域住民に対する意識啓発	281	34.8%
その他	19	2.4%
計	2,340	-

(人)



「その他」のうち主なもの

- ・生涯学習の場の整備

問6 「生涯学習」や「生涯学習に関する施策」等について、ご意見などがございましたらお聞かせください。（主な意見）

○学ぶ機会の創出について

- ・年齢に関係なく学べる場面、場所の提供に期待したい。
- ・コロナ禍で機会が減ってしまったのは避けられないが、こんな時だからこそ学びの場は絶やさないと欲しい。
- ・気軽に参加できる内容（時間、身近な場所、費用など）だとよい。
- ・誰もがどんな時でも参加できるようなシステムであれば良いのではないかな。

○情報提供・発信について

- ・生涯学習について（内容や講座など含め）気軽に知ることができるツールがあると良い。
- ・何といってもまず情報の提供。あらゆる機会を通じて「生涯学習を」ときっかけが持てる情報提供が大切だと思う。
- ・生涯学習に興味があるが、どこで情報を得たらよいかわからない。

○人材育成・ネットワーク化・仕組みづくりについて

- ・高齢者などで、「人の役に立つ」ことをしたいと思っている人はたくさんいると思うので、そのような人をいかに「組織化」するかだと思う。その意味で、リーダー・指導者の養成が重要である。
- ・もっと身近に、県に申請して講師を地域の公民館に派遣してもらえるようなシステムがあれば、年齢・学年を超えて、今ある施設を利用して、取り組むきっかけができると思う。

○行政の支援・費用面について

- ・学びたくても生活するだけでいっぱい。今年に入りコロナの影響で収入が落ち込んだ。支援をお願いしたい。
- ・高い料金を払って勉強したいと思うことも多い。ぜひ補助金があるとよい。
- ・大学が開設する地域交流貢献型のオープン講座への費用援助がなされ、より多くの人が参加できれば良いと思う。

○その他

- ・コロナ禍でリモートによる講座等があるが、人が集まる学習は楽しいものである。引き続き、自治体やカルチャーセンターなどの生涯学習の実施に働きかけをしてほしいと考える。
- ・コロナ禍だが、webを使った講座等が増えてきてとても利用しやすい状態にある。勉強したいと思えば、いくらでもできる時代になったと思う。
- ・生涯学習は必要不可欠であり、私も大切にしている。
- ・自分が続けていること、学んだことを次へ伝えたい。
- ・生涯学習は 地域力を向上させるのに大変重要と感じている。